

2025年2月19日

各 位

会 社 名 **株式会社ウェルディッシュ**
代表者名 代表取締役社長 小松 周平
(コード番号 2901 東証スタンダード)
問合せ先 経理総務部(電話 03-6277-2308)

**株式会社カラダノート（東証グロース 証券コード4014）との
戦略的パートナーシップ契約並びに事業譲渡契約締結のお知らせ**

当社は、株式会社カラダノート（東京都港区、代表取締役:佐藤竜也。以下「カラダノート」。）と戦略的パートナーシップ契約（以下「本契約」）を締結し、その取り組みの一環としてカラダノートが運営する宅配水事業（カラダノートウォーター事業）の譲渡を受けることについて本日開催の取締役会において決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 基本合意書締結の理由戦略的パートナーシップ契約の意義と概要

当社は創業 68 年以上の食品・飲料会社として、戦後、我が国の復興において水道インフラが未発達だった時期にミネラル活性化技術を考案し、綺麗で美味しい水を国民に飲んで頂きたい思いから水道水の見た目を綺麗に且つ美味しくする商品の提供と子供から高齢者まで安全に飲むことができるミネラル麦茶の考案と提供を行ってまいりました。麦茶が日本の文化の一つに発展した貢献の一翼を担ってまいりました当社は常に我が国の健康課題を解決して行くことが当社ミッションの原点であると考えております。2025 年 3 月期は経営体制を刷新し、選択集中によって従来の食品・飲料に関連する分野に注力して参りました。その結果、現在は医療・福祉機関様を中心に様々なウェルネス食品に関するサービス事業が大きく拡大するにまで至っております。

カラダノートは「家族の健康を支え 笑顔をふやす」というビジョンのもと、妊娠・出産・子育てから定年に至るまでライフイベントに寄り添った事業を展開し、生活者の QOL (生活の質) の向上を支援しており、我が国が抱える少子化について特に根本となる課題の解決に取り組まれている企業です。

少子化課題へ取り組むカラダノートと高齢化社会の健康課題へ取り組む当社が、この度食・ヘルスケアを起点に両社のアセットを融合した新たな価値創出を目的として本契約を締結し、以下のような取り組みを進めてまいります。

- 宅配水事業の譲受
宅配水事業はさらなる成長が期待できることから本契約の取り組みの一環として宅配水事業の譲受
詳細は [2. 宅配水事業の譲渡について] をご確認ください。
- 食領域
カラダノートのライフイベントデータ・マーケティングの知見と、当社の健康食品開発力を活かした健康維持・増進にまつわるウェルネス食品の共同開発及びコールセンターを活用した顧客体験価値の向上への取り組み。
- 医療福祉領域
当社クライアント様が数多くいらっしゃる医療・福祉業界が課題として直面しているプロフェッショナル人材不足へ向けたカラダノートのデジタルヘルスの知見を活かした新サービスの検討 (特に女性の活躍の場を増やす事にフォーカス)。

2. 宅配水事業の譲受について

(1) 事業譲受の理由

2025 年 3 月期中に刷新した新経営体制からこれまで当社は、旧経営体制で行っていた新規事業を全て廃止し、不採算子会社の売却をするなどの選択と集中によって食品・飲料に関連する事業に注力してまいりました。その中でもウェルネス事業に関する分野が順調に事業拡大してまいりました。また、中期経営

計画にてお示ししたとおり、さらなる企業価値の向上を目的として、当分野において相乗効果をもたらす可能性が高い領域への M&A と現在は業務用向けの商品を一般消費者向けへ改良展開して行くことを推進しております。当社は、カラダノートより当事業を譲受することでウェルネス分野に高いリテラシーを持つカラダノートユーザーを当社の顧客層として取り込み、当社が今後ご提案させて頂く一般商社向け健康食品をより早く提供できる機会を得る他、既存のカラダノートユーザーからの質の高いフィードバックを得ることで商品開発の改良改善速度を高められることと考えております。特に水事業に関する分野は創業時の原点を復活させる機会にもなることで、当社の持つブランド力強化にもつながることになると確信しております。これらを実現するために、本サービスについての名称変更はなく、今後もカラダノートウォーターブランドを維持し、当社の長年に培ってまいりました安心安全のブランドを付加したサービスとしてより一層の発展へ邁進してまいります。

(2) 事業譲受の概要

① 宅配水事業の内容

- ・ 個人向け宅配水サービス「カラダノートウォーター」の提供
- ・ 法人企業向け宅配水サービス「カラダノートウォーターサステナブルプラン」の提供

② 宅配水事業の経営成績 (2024 年 7 月期実績)

	宅配水事業
売上高	626 百万円
売上総利益	273 百万円

③ 宅配水事業の資産、負債の項目及び金額

現時点では確定しておりません。確定次第速やかに公表いたします。

④ 譲受価格及び決済方法

- 1.6 億円 (消費税抜)
- 現金での決済を予定しております。

3. 相手先の概要 (2024 年 7 月 31 日現在)

(1) 名 称	株式会社カラダノート	
(2) 所 在 地	東京都港区芝浦 3 丁目 8 番 10 号 MA 芝浦ビル 6 階	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 佐藤 竜也	
(4) 事業内容	ファミリーデータプラットフォーム事業 妊娠出産育児に関する、メディアの企画運営/アプリの企画開発 服薬、健康管理に関する、アプリの企画開発 労働者派遣事業 (許可番号 派 13-317240)	
(5) 資 本 金	58,095 千円	
(6) 設 立 年 月 日	2008 年 12 月 24 日	
(7) 発行済株式数	6,380,900 株	
(8) 決算期	7 月 31 日	
(9) 大株主及び持株比率	佐藤 竜也	51.80%
	中部電力株式会社	4.78%
	株式会社ハッピークローバー	1.59%
	楽天証券株式会社	1.11%
	穂田 誉輝	1.04%
	大久 望	0.71%
	J. P. MORGAN SECURITIES PLC (常任代理人 JP モルガン証券株式会社)	0.68%
	市田 竜也	0.57%
	平岡 晃	0.56%
	河津 雄文	0.54%
(10) 当事者間の関係等	資 本 関 係	該当事項はございません。
	人 的 関 係	該当事項はございません。
	取 引 関 係	該当事項はございません。
	関連当事者への該当状況	該当事項はございません。

(11) 当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状態				
決算期	2022年7月期	2023年7月期	2024年7月期	
純資産	573百万円	221百万円	352百万円	
総資産	1,375百万円	1,087百万円	1,035百万円	
1株当たり純資産	92.51円	35.50円	56.18円	
売上高	1,306百万円	2,056百万円	2,193百万円	
営業損益	△259百万円	△238百万円	100百万円	
経常損益	△256百万円	△232百万円	106百万円	
当期純損益	△326百万円	△372百万円	114百万円	
1株当たり配当金	—	—	—	

4. 日程

(1) 取締役会決議日	2025年2月19日
(2) 事業譲受契約締結日	2025年2月19日
(3) 事業譲受完了日	2025年3月31日(予定)
(4) 事業譲受対価の支払日	2025年4月30日(予定)

5. 会計処理の概要

当該事業譲受は、企業結合会計基準上の「取得」に該当する見込みです。この処理に伴うのれん及びその他の無形固定資産等の計上額は現在精査中であり、今後、明らかになり次第速やかに開示いたします。

6. 今後の見通し

戦略的パートナーシップ契約の締結は、現時点では本件が業績に与える影響はございません。今後、具体的な上記記載の個別事業分野に関する契約締結を進めてまいりますので、適時開示すべき事項が生じた場合は速やかにお知らせいたします。

宅配水事業は本譲受により、2026年3月期から当社の事業となる予定であります。本件が2025年3月期の当社の当期業績に与える影響はありません。当期の業績に与える影響が判明した場合は、速やかに開示いたします。

以上